



平成19年9月27日

各位

ひまわり証券株式会社
東京都港区海岸 1-11-1
代表取締役社長 山地一郎

ひまわり証券、株式等自動売買の「オートレ」と 日経 225 先物の自動売買で連携

～国内初の ASP 型システムトレードサービスと取引システムを API で接続～

ひまわり証券（東京都港区、代表取締役社長 山地一郎、ひまわりホールディングス株式会社〔ジャスダック上場 証券コード 8738〕の 100%子会社）は、日経 225 先物などのオンライン取引システム「Hits 証券デリバティブ」と、国内初の^{*1}ASP 型^{*2}システムトレードサービス「オートレ^{*}」との自動売買でのシステム連携を、10 月 1 日（月）より開始します。

これは、株式自動売買サービスを提供するオートマチックトレード株式会社（大阪市中央区、社長 松村博史）が、日経 225 先物を対象とした新サービスのリリースに伴い、ひまわり証券の提供する API を利用して自動売買に対応したものです。新サービスは同社の運営する Web サイト「オートレ^{*}」で提供され、日経 225 先物と日経 225mini の自動売買が利用できます。

^{*1}ASP とは： Application Service Provider の略で、事業者のサーバーにインストールされたアプリケーションを、ユーザーがインターネット経由で利用するサービス形態のことです。

^{*2}システムトレードとは： システムトレードとは、「ある一定の売買ルールに従って機械的に売買を行う取引手法のこと」で、米国ではすでに広く一般にも普及しており、最近では国内の個人投資家の間でも人気が高まりつつあります。

【株式等自動売買サービス「オートレ^{*}」】

今回、自動売買連携するのは、国内初の ASP 型システムトレード自動売買サービスを提供する「オートレ^{*}」です。無料会員登録することで、ユーザーは Web サイトを通じて、予め用意されたテクニカル指標などを利用して売買ルールを簡単に構築することができます。構築した売買ルールは、実際の市場価格の動きに適用されリアルタイムで仮想運用される他、参加者間の運用成績上位ランキングが同社の Web サイトやメールマガジンで公表されます。また、月額 22,500 円の有料会員に登録すると、売買ルールに従って実際の証券会社に自動発注することができます。



なお ASP 型の Web アプリケーションである為、ユーザーにとってはインストールの必要がなく、また、マウスでメニューを選択しながら日本語の文章を組み立てていくように売買ルールを構築できるため、コンピュータのプログラミングを意識せずに誰でも手軽に利用できるのが特徴です。

※「オートレ」はオートマチックトレード株の登録商標です。

■ API 提供による B to B モデル

API は Application Programming Interface の略で、二つの異なるシステム間でデータ通信を行うための仕組みとその仕様です。API を提供することで、外部で開発されたソフトウェアからのデータ通信が可能になります。

ひまわり証券では API を他のシステムトレード関連業者にも提供しており、今後も日本のシステムトレードによる投資環境の向上に寄与すると共に、自社の口座数と収益の増加を図るため、同様の B to B モデルを推進してまいります。

（ご参考）ひまわり証券株式会社：<http://sec.himawari-group.co.jp/>

オートレ^{*}：<http://www.autore.jp/>

【お問い合わせ先】 ひまわり証券株式会社（広報宣伝チーム：鈴木・中川）

電話：03-5400-3456 FAX：03-5400-3624 メール：info-pr@sec.himawari-group.co.jp